

肌に触れる、その一瞬を変える。

鉤石一体構造。広い平滑面。当てて移す動作。

三つの設計を、一つの美容デバイスに。

[使い方を見る](#)



効果の即効性を示す表現ではなく、触れ方の提案です。

商品概要

違いは、三つの設計に。

01

鉤石一体構造

本体の塊全体にテラヘルツ鉤石を用いる設計。

02

広い平滑面

左右に広がる弓形で、広い面を肌に当てる。

03

静止接触

軽く当て、離して位置を移す。強く引き上げる動作を基本にしない。



「素材・触れ方・動かし方」を一つに考えていることが、*métera*の特徴です。



構造の概念図

一体構造という考え方

表面だけでなく、 塊全体を鉱石に。

méterà は、中空の外装や鉱石の部分使用ではなく、本体の塊全体にテラヘルツ鉱石を用いる一体構造を中心仕様としています。

素材の量と内部構造は、重さ、剛性、熱の移動などに関わる設計要素です。

一体構造であることが、どのような使用感や物理特性につながるか。
素材と構造を分けずに考える点が開発の出発点です。

素材組成・純度・中実性の品質証明は未提供。鉱石量と美容効果の比例は確認されていません。

点でも、細い縁でもなく、 面で触れる。

左右に長い弓形は、頬・フェイスライン・あご下のカーブに沿わせるための形です。

肌に触れるのは、突起のない平らでなめらかな反対面。先端や縁だけで押すのではなく、広い面を軽く当てます。

面で触れる設計と、強く押さない使い方。
この二つを組み合わせ考えています。

接触面積・圧力分散率・皮膚負担の定量値は未測定です。



広い接触面と弓形の本体

基 本 動 作

約3秒。当てて、離して、移す。

01

当てる

1 か所に軽く当てる

02

保持する

約3秒を目安に
保持する

03

離す

肌から離す

04

移す

少し位置を移す

この動作を繰り返すのが、紹介動画で示されている使い方です。
肌の上を何度も往復させたり、強く押して引き上げたりする必要はありません。
時間よりも、安定した持ち方と無理のない接触を大切にしてください。

※約3秒は動画内の実演目安。効果の発現時間・正式な上限時間を示すものではありません。

持ち方と使用面

肌に当てるのは、突起のない面。

中央の二段の丸い突起は、外側に向けます。
肌に触れるのは、その反対側の平らでなめらかな面です。

本体を手の中に安定して収め、落とさないように
持ってください。反対側をケアするときは、
無理な手首の角度にせず持ち直します。

突起を肌へ押しつける使い方は、基本手順に含めません。

注意： 落下で割れ・欠けが生じる可能性があります。
使用面と保持を先に確認してください。



転がす・滑らせる・当てる。動作の違い。

かっさ・ローラーとの比較

かっさ

縁や面を滑らせる使い方が一般的。

ローラー

回転部分を肌の上で転がす使い方が一般的。

méterà

広い面を軽く当て、離して位置を移す動作が基本。

比べるポイントは、刺激の強さではなく、肌への触れ方です。
道具の種類だけで効果や負担の大小が決まるわけではありません。

一般的な使用動作の整理。全製品の構造・材質・性能を比較したものではありません。

頬から、フェイスライン、あご下へ。

01

準備



本体と肌の状態を確認し、安定した持ち方にする。

02

頬



ほうれい線付近から、耳の前へ位置を移す。

03

フェイスライン



輪郭に沿う位置へ、軽く当てて移す。

04

あご下・首元



本体の長辺を斜め横向きに沿わせる。

左右は持ち直して行い、強く押さないことを共通の基本にします。

A close-up photograph of a woman's face, focusing on her right cheek and jawline. She is holding a silver, handheld beauty device with a spherical tip against her skin. The device has a sleek, modern design with a metallic finish. The woman has long, dark brown hair and is looking slightly upwards and to the right. The background is a soft, out-of-focus white.

métera | ブランド & 商品ガイド

頬・ほうれい線付近

頬には、押さずに、 面を沿わせる。

ほうれい線付近から始め、肌に平らな面を軽く当てます。
約3秒を目安に離し、耳の前に向かって少しずつ位置を
移します。

肌を強く引っ張ったり、同じ場所を何度もこすったり
しないでください。

ほうれい線が消える、頬が一定量上がるといった効果を
保証する使い方ではありません。

目の周囲・粘膜・傷や炎症のある部分は避け、
異常を感じたら中止してください。

フェイスライン・あご下・首元

あご下は、 長辺を斜め横向きに。

弓形の長い部分を、あご下のラインに沿って
斜め横向きに当てます。中央の丸い突起は肌に向けません。

首元は強く押し込まず、広い平らな面で軽く触れることを
意識してください。縦長の棒のように立てて使う向きは
基本にしません。

首を無理に反らしたり、圧迫したりしないでください。

角度は企画書に埋め込まれた実演写真を参照。提供された縦向きの企画画像は手順の根拠にしていません。



顔以外の紹介例は、 正式案内で確かめる。

動画では、耳の周辺に軽く当てる方法と、メイク中などに頭皮へ軽く当てる方法が紹介されています。

耳の穴に入れる動作、強く押す動作、体調改善を目的とする使い方は採用しません。
顔以外の使用部位や細かな条件は、正式な取扱案内を確認してから取り入れてください。

動画では、鎖骨の下や服の上から脇周辺へ当てる場面も紹介されています。

ただし、動画で紹介されたことだけで、すべての部位の安全性や効果が確認できるわけではありません。

顔以外の使い方は正式案内を優先し、リンパを流す、むくみを治す、病気を改善するといった目的には置き換えしないでください。



頭皮・耳周辺の使用によるリフトアップや疾病改善の効果は確認されていません。
本資料は動画の全発言を、そのまま使用推奨へ転用していません。

耳周辺・頭皮・鎖骨周辺など

OTHER AREAS
OF USE

美容液との組み合わせ

いつもの美容液と、 使い方を考える。

méteraは、美容液を肌に塗布した後のお手入れと組み合わせることを想定しています。

肌に触れる面、液の滑りやすさ、塗布後の使い心地までを一つのケアとして考える提案です。

美容液を使うことで肌のうるおいを保つことと、デバイスによって浸透が増えることは別の説明です。

併用による浸透促進は検証が必要です。

美容液の浸透について説明する場合は角質層まで。méteraによる増加量は未確認です。

併用する美容液の選び方

どの美容液でも使える、 とはい切りらない。



粘度



油分



水分



pH



成分

美容液は、粘度、油分、水分、pH、成分などが製品ごとに異なります。
肌への刺激だけでなく、本体の表面加工や清拭方法との相性も確認が必要です。

まず美容液の使用上の注意を確認し、デバイスとの併用が可能な範囲は
正式案内で確かめてください。

専用美容液への買い替えを必須にしない構想ですが、すべての処方との適合を
保証するものではありません。

併用推奨成分・禁止成分・処方範囲の確定資料は未提供です。

—— 塗布と取り扱い ——

美容液は、肌へ。使用面は、平らな側へ。

基本の説明は、肌に美容液を塗布してから、突起のない平らな面で軽くお手入れする流れです。

提供ビジュアルには本体へ直接滴下する場面もありますが、正式な使用手順としての適合性は未確認です。直接滴下を前提の手順にはしません。

液で本体が滑りやすくなる場合があるため、持ち方と落下に注意してください。

温冷ケアの構想

温もりも、冷たさも。 条件を確かめて。

W A R M

やさしく、満たす。

素材の温度が周囲の環境に応じて変わる性質を、
美容体験に生かす温冷ケアを検討しています。

温感・冷感を楽しむ使い方と、電気式の温冷機器の出力は
同じではありません。

安全な温度、接触時間、耐水性・耐熱性の確定情報は未提供です。
熱湯・氷・冷凍庫などによる温度調整や、入浴中の使用を
本資料では推奨しません。

温冷ケアは開発構想。数値条件と材質適合性が確認されてから案内する項目です。

C O O L

すっきり、整える。

収納・携帯

持ち運ぶときも、 美しく、丁寧に。

細長いベージュ系のスエード調収納袋と、金色の紐。
持ち運ぶ場面まで、méteraの世界観をつなぎます。

収納する前は、本体の状態と汚れを確認してください。
ほかの硬い物と直接ぶつせず、落下・衝撃を避ける扱いが
大切です。

収納袋があることは、耐衝撃性や落下耐久を
保証するものではありません。

※ 収納袋・箱の同梱内容とお手入れ方法は、正式な商品案内をご確認ください。



技術背景 | 電磁波の周波数領域

テラヘルツを、まず正しく知る。

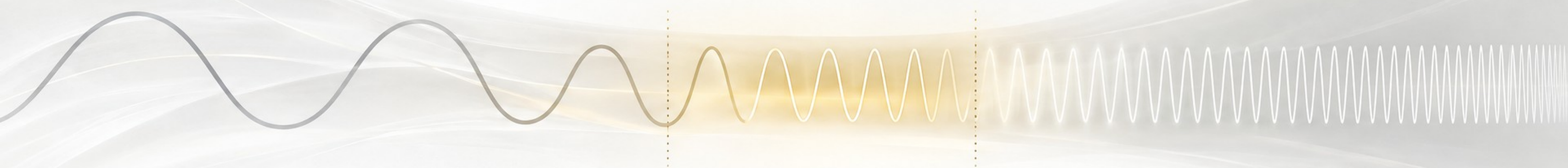
テラヘルツ帯は、電波と光の間に位置する電磁波の領域です。

NICTでは、おおむね100GHz～10THzと説明されています。

méterà は、この領域を研究の着想源とする鉱石美容のアプローチを考えています。

電磁波の説明だけでは、本体の放射強度や肌への作用、美容効果は分かりません。

実際の製品に即した評価が必要です。



電波
(ラジオ波・マイクロ波など)

テラヘルツ帯
(電波と光の中間の領域)

光
(赤外線・可視光・紫外線など)

一般科学の出典：NICT テラヘルツ研究センター。méterà の性能データではありません。

単位の意味

1THz=1秒間に1兆周期。
 $10^{12}=1$ 兆

テラ (TERA) は、 $10^{12}=1$ 兆を表す接頭語。周波数の1THzは、1秒間に1兆周期という意味です。

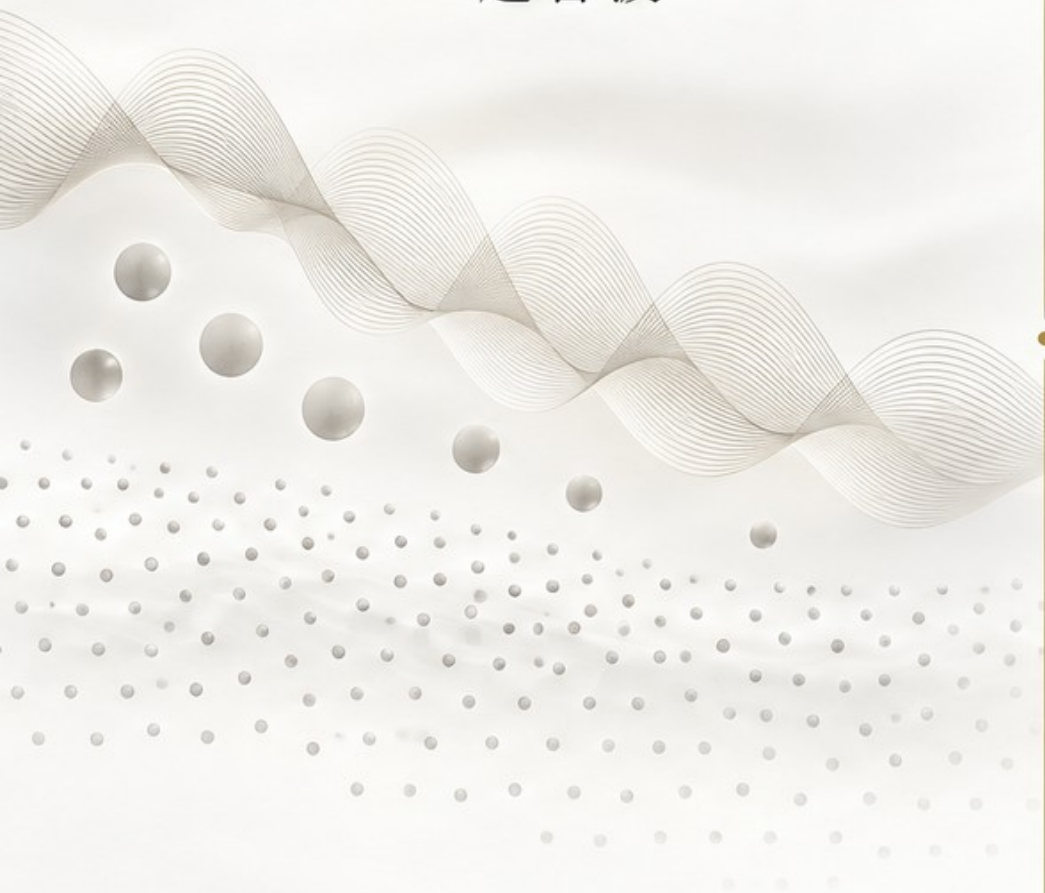
これは電磁波の周波数の定義であり、méteraが肌に1兆回の機械的な振動を伝える、という測定値ではありません。

ブランド名に込めた先進美容の発想と、実機の性能を区別して理解することが大切です。

出典：チェコ科学アカデミー物理学研究所。製品の出力・導入率・リフト量を表す数字ではありません。

機械的な波

超音波



超音波との比較で混同しないこと

周波数の大きさと、 美容効果は別。

超音波は、媒質を伝わる機械的な波。

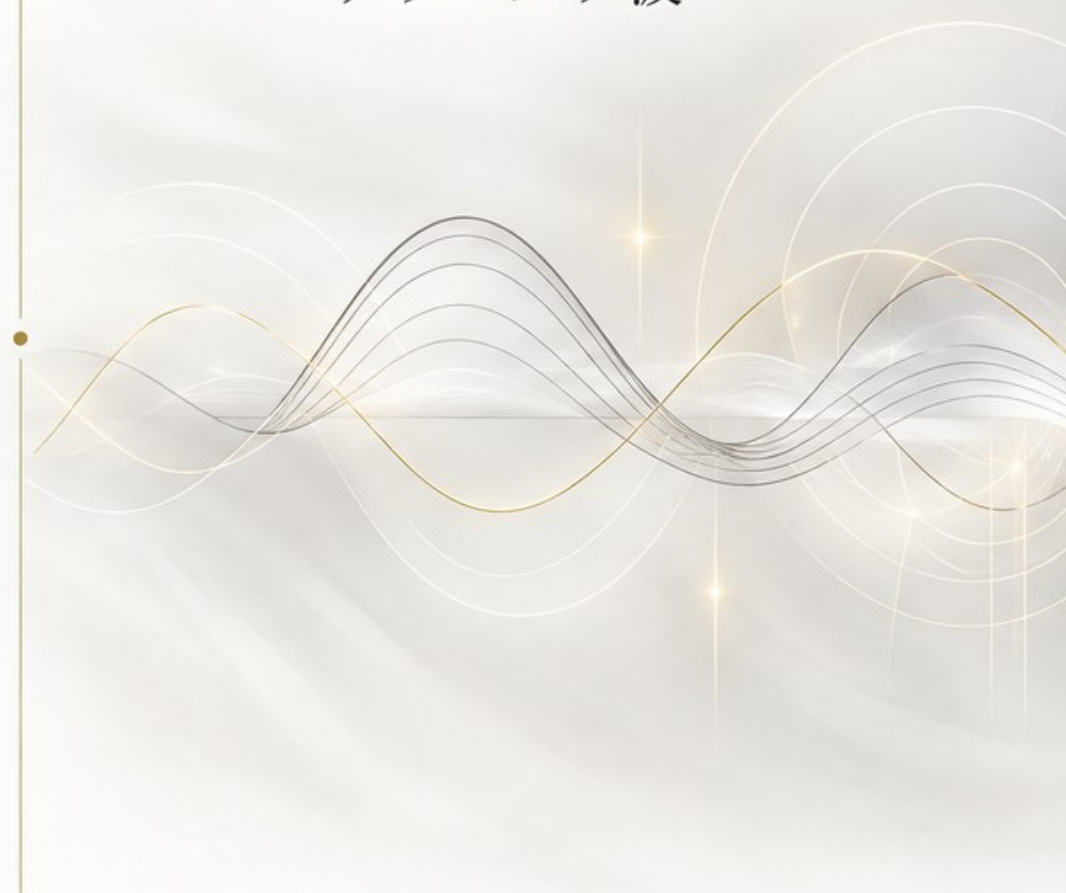
テラヘルツ波は、電磁波です。

同じHzという単位を使っているけども、
異なる現象を表しています。周波数の数字だけで、
浸透性能や肌への作用の優劣は判断できません。

méteraについて知りたいのは、大きな数字そのもの
ではなく、何がどの条件で肌に伝わるのか、
という製品に即した事実です。

電磁波

テラヘルツ波



音波と電磁波を同一の振動・同一の導入機構として説明しません。

電気パルス導入とは、別の方式。

一般的な
技術

エレクトロポレーション

ELECTROPORATION

エレクトロポレーションは、短い高電圧パルスによって膜や皮膚の透過性を変える技術です。成分の性質や電気的な条件によって、輸送の結果が変わります。

métera
の考え方

鉱石の物性と肌への接触

NATURAL MINERAL APPROACH

méteraは、電気パルスを発生させる装置として説明する商品ではなく、鉱石の物性と肌への接触を軸に考えられています。

電気パルス導入と同じ機序・同じ性能を持つとは言い切れません。

一般技術の出典：Denetほか（2004）。研究論文はméteraの効果証明ではありません。

ソノフォレーシス

超音波導入とも、 原理は異なる。



超音波導入は、音響エネルギーを使って皮膚からの成分輸送を促す研究技術です。微小気泡の振動・崩壊などが関係し、周波数や出力、時間によって作用が異なります。

méterの鉱石ケアを、超音波装置として説明することはできません。

他の技術の知見を参考にすることと、同じ作用が製品で確認されていることは別です。

一般技術の出典：Polatほか（2011）。超音波導入の研究結果をméteraに転用しません。

周波数が高いほど、波長は短くなる。

周波数は、電磁波が1秒間に何周期変化するかを表す数値。
波長は、波の同じ状態が繰り返す間隔です。

NICTでは、テラヘルツ帯をおおむね
100GHz～10THz、波長3mm～30 μ mと説明しています。

電波と光の中間にある領域で、周波数によって
波長や物質との相互作用が変わります。

波長が短いことや周波数が高いことだけで、
美容効果の強さは決まりません。

周波数

100GHz
～ 10THz

波長

3mm
～ 30 μ m

RADIO WAVE

TERAHERTZ

LIGHT

出典：NICT テラヘルツ研究センター。一般的な周波数帯の説明であり、méteraが放射する周波数・強度の測定結果ではありません。

テラヘルツを詳しく知る | 物質識別

吸収の違いに、 物質の特徴が表れる。

テラヘルツ分光では、物質がどの周波数の電磁波を吸収するかを調べます。その特徴的な吸収パターンは、物質を識別する手がかりになります。「指紋スペクトル」と呼ばれる考え方です。

食品、農業、検査などでの応用研究が進められています。

研究装置で物質を測る技術と、鉱石製美容デバイスを肌に当てる使い方は、同じものではありません。

参考：テラウェーブジャパン解説／Fuほか（2022）、*Frontiers in Physics*、
DOI 10.3389/fphy.2022.869537。méteraの導入率を示す研究ではありません。

FOOD

AGRICULTURE

INSPECTION

MATERIALS

UNIQUE
SIGNATURES
A BRIGHTER
TOMORROW

検査、通信、天体観測。広がる応用研究。



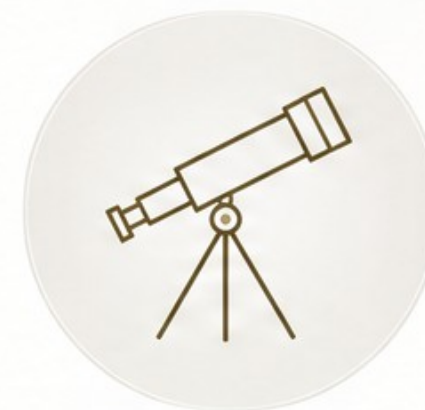
検査・識別

物質の吸収特性を手がかりに、
中身や性質を調べる研究。



無線通信

より大容量の通信を目指し、
新しい周波数帯を利用する研究。



天体観測

天体からのテラヘルツ光を
捉えるための検出技術の研究。

見えない電磁波を、計測や情報取得に役立てる領域として注目されています。

これらの応用は専用の発生・検出装置を使う技術であり、méteraの搭載機能を示すものではありません。

テラヘルツを詳しく知る | 皮膚と水分

水に吸収される性質も、 正しく知る。

テラヘルツ波は、水に強く吸収される性質があります。
皮膚の水分状態を調べる研究に役立つ一方、組織への到達深さは制限されます。

2021年の査読レビューでは、皮膚への到達の一般的な目安として
約0.1～0.3mmを紹介しています。値は周波数などの条件で変わります。

約0.1～0.3mm

AS A GENERAL
RESEARCH NOTE

「人体の深部まで一律に浸透する」とは言い切れません。
この数値を、méteraや美容液が肌に届く深さとして扱うこともできません。

出典：Nikitkinaほか（2021）、Terahertz radiation and the skin: a review、DOI 10.1117/1.JBO.26.4.043005。
研究装置の一般説明であり、製品試験ではありません。

素材・肌・美容液の評価

美容液との関係は、実際の条件で確かめる。

検討するのは、鉱石の物性、肌との接触面、接触時間、温度、美容液の処方が組み合わさったときの状態です。
美容液だけを塗った場合との違い、角質層での成分分布、肌の水分状態、使い心地などを評価項目としています。
「当てたから浸透する」と結論づけず、比較条件をそろえて確かめることを重視します。



01

鉱石の物性



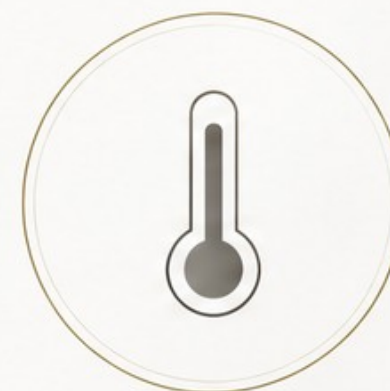
02

肌との接触面



03

接触時間



04

温度



05

美容液の処方

提供企画書の検証項目。浸透率・到達深度・測定結果は未提供です。

フェイスラインケアと評価

フェイスライン・ハリ・キメ。 目指すケアの方向。

目指すのは、フェイスラインのすっきりした印象、
肌のハリ感、なめらかでキメの整った見え方。

グラスキンセラムとméteraを毎日1回、1か月使用した前後写真をご紹介します。

使用前後の写真は、日々のケアを知るための個人の併用例です。

写真の見え方の変化を、métera単独の作用やテラヘルツによる変化と
特定することはできません。

提供者申告に基づく使用例。定量的なリフト量、肌の弾力、導入率を測った効果試験ではありません。
結果や同じ変化を保証するものではありません。

フェイスライン

毎日
1回

1か月

ハリ

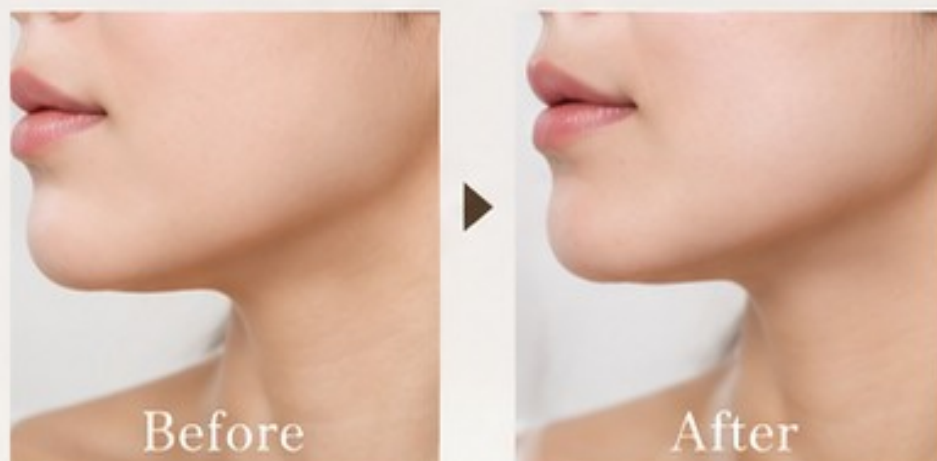
キメ

フェイスラインと肌の質感。 1か月の記録。

使用前後の写真 | グラスキンセラム併用例

グラスキンセラム+métereraを、毎日1回、1か月使用した前後写真です。
フェイスラインと肌の質感の見え方を、提供写真をご覧ください。
美容液との併用例のため、métera単独の変化とは判断できません。

フェイスライン
すっきりとした印象に



肌のハリ・弾力
ふっくらとした、なめらかな肌に



毛穴・キメ
キメが整い、透明感のある肌に



使用商品 | グラスキンセラム+méterera

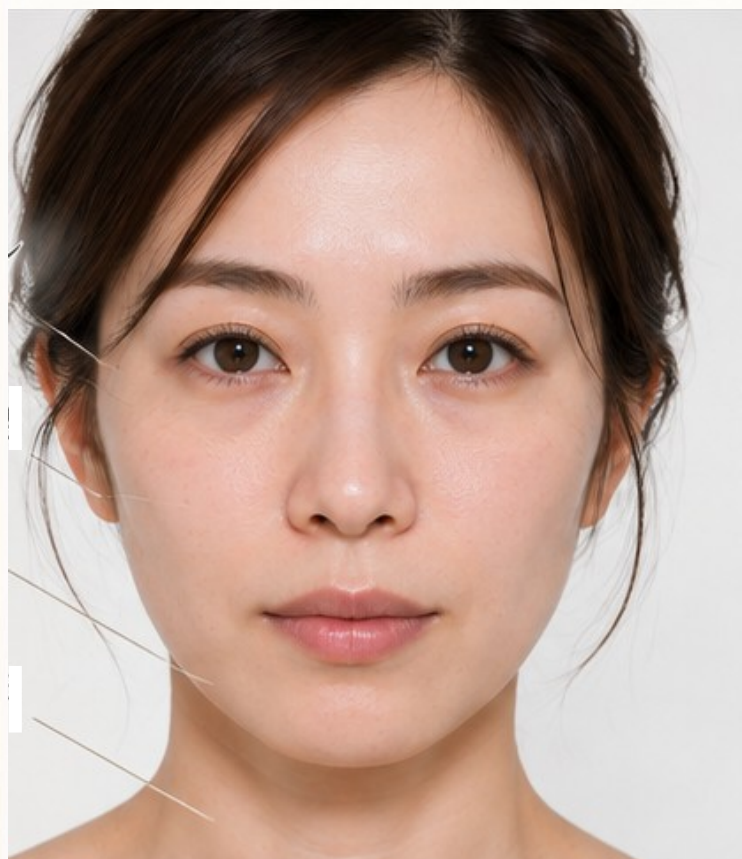
頻度・期間 | 毎日1回・1か月

撮影 | 同一人物・照明・角度・表情・カメラ(提供者申告)

1回の使用時間 | 未提供

元写真の補正履歴 | 未確認

使用前



1か月後



使用前後の写真 | グラスキンセラム併用例

毎日1回、1か月。 写真に残すケアの変化。

グラスキンセラム + métera を毎日1回、1か月使用した前後写真。
個人の併用例としてご覧ください。métera 単独の効果を示す比較ではありません。

使用商品	グラスキンセラム + métera
頻度・期間	毎日1回・1か月
撮影	同一人物・照明・角度・表情・カメラ（提供者申告）
1回の使用時間	未提供
元写真の補正履歴	未確認

— 使用上の注意 —

強く押さない。落とさない。異常時は中止。



肌をこすらず、強い圧迫や
引っ張りを避けてください。
目の周囲、粘膜、傷や炎症のある部分、
耳の穴には使用しません。



痛み、赤み、かゆみなどの
異常を感じたら中止し、
必要に応じて専門家へ
相談してください。



本体を確実に持ち、
落下や衝撃を避けます。
割れ・欠けを見つけた場合は
使用しないでください。

i 正式な取扱説明書に代わるものではありません。使用に不安がある場合は事前にご相談ください。

| お手入れ・保管

清潔に、傷めずに。 手入れは正式案内で。



使用前後に、表面の汚れ、欠け、傷がないか確認してください。清拭・洗浄・消毒は、材質と表面加工に合った方法を正式案内で確認します。



防水性、アルコール適合性、耐熱性は未確定のため、水洗い・浸け置き・煮沸・薬剤消毒を自己判断で行わないでください。



清潔な場所で保管し、ほかの物との衝突や落下を避けます。

洗浄・消毒条件の確定情報は未提供。個別の薬剤や温度は指定していません。

CARE
PRESERVE
FOR A LONGER
BEAUTY

販売定価
23,100円(税込)。

名称表記	beautyfrequency métera
販売定価	23,100円(税込)
形状	左右に長い弓形・中央二段突起・反対側に平滑な使用面。
設計方針	テラヘルツ鉱石一体構造を核とした美容デバイス。

同梱内容・送料・保証・使用条件は、正式な商品案内をご確認ください。

寸法・重量・素材証明・電源仕様・発売日についても、正式情報を優先します。

販売定価は2026-10-15のご案内に基づく税込価格です。ほかの未提供の数値・認証・特許・保証条件は記載していません。

商品 FAQ

01

よくある質問。使い方と美容液。

01

Q. 強くこする必要がありますか？

A. 基本は軽く当て、離して位置を移す動作です。強い押圧・往復は必要ありません。

02

Q. 何秒で効果が出ますか？

A. 約3秒は動画の接触目安です。効果が出る時間を示す数字ではありません。

03

Q. 手持ちの美容液と使えますか？

A. 併用を想定していますが、すべての処方への適合は未確認です。正式案内をご確認ください。

※ 使用頻度や合計時間の確定条件は、正式な取扱案内を優先してください。

商品FAQ 02

よくある質問。効果と技術。

正しい理解が、
美しさをさらに深める。

Q. 1兆回の振動を肌に伝えるのですか？

A. 1THzは周波数の定義です。
肌への機械振動の測定値ではありません。

Q. リフトアップや浸透促進は
確認済みですか？

A. 提供資料では評価項目です。
確認済みの試験結果は提供されていません。

Q. 温めたり冷やしたりして
使えますか？

A. 温冷ケアは構想です。
安全な温度・時間・材質条件が確定してから
ご案内する項目です。

疾病の治療・改善を目的とした使用は案内していません。

méteraのケアを知る、その先へ

肌をこすらず、そっと当てる。

鉤石一体構造。広い平滑面。当てて移す動作。

méteraの特徴は、具体的な使い方から理解してください。

販売定価23,100円（税込）。

商品案内・お取り扱い・使用条件については、ご案内元へお問い合わせください。

ガラスキンセラムとの併用例、技術の背景、注意点も本資料でご確認いただけます。